



いつついし自治会報 506号

2021年(令和3年)1月号

## 謹賀新年



### 「阻む壁を乗り越え吉事に」

いつついし自治会会長 蟹野正男

『新しき年の始めの初春の

今日降る雪のいや重け吉事』大伴家持

新しい年の始めの新春の、今日のおき日に降る雪のように、いよいよ重なれめでたき吉事よ。「万葉集」の編集を終えるに当たって、編者家持はこの一首を最後に据えている。

この歌集が永遠に伝わるように、幸運をもたらすと信じられていた雪の風景を読んだ歌だと、高志の国文学館長の中西進先生が解説されています。

昨年は、コロナに始まりコロナで終わった年でした。いつついし自治会もその対応に終始し、計画した行事の大半は中止せざるを得ませんでした。小規模多機能自治により、福光自治振興会からいつついし自治会に組織を移行して2年目に入りましたが、コロナウイルスという壁に阻まれました。しかし、まず、そくさい会が始動をはじめ、各部会の皆さんの熱意で出来るところからそれぞれ行動に移りました。暗い気持ちの中に一条の光明を見出し、明るい笑顔が戻りました。また、皆様のご協力により住民アンケートを行うことができました。その結果を次の計画に反映し、一歩前に進めていきます。

年の始めに可能性を試すのが人生の意義だと思えば、まず大きな夢を持ち、同時にその夢を阻む壁があるなら、望むところと心得万事にあたりたいと思います。令和3年は吉事が雪のように積み重なるがごとく皆さんに多く届けられるよう、壁があるならそれも良しとしてじっくり見定め、とにかく超えていくという気概で心寄せ合い、あたたかい社会を目指し前進しましょう。

### 「新年のご挨拶」

富山県議会議員 武田慎一

新年あけましておめでとうございます。

思い切って言えませんが、……、

昨年も大変お世話になりました。本年もよろしくお祈りいたします。

昨年1月からの新型コロナウイルス感染症の発生から、世の中がすっかりと変わってしまいました。医療、経済、教育、社会保障など様々な事柄が誰も

想像できないくらいにどん底に陥ったのでした。

令和3年もまだまだ続く予想ですが、一人一人が気を張り詰めて取り組む必要があります。特に医療従事者、看護介護の福祉関係の方々に敬意と感謝を申し上げたいと思います。第3波が治まることもなく感染者は増加の一途をたどって、ロックダウンの再来となり、給付体制の強化も必要でしょう。

このコロナ禍におかれましても、いつついし自治会は蟹野会長を筆頭とし多種多様の事業も行っていると考えております。また、昨年の南砺市議会議員選挙におかれましては、一丸となって水口秀治議員を四度目の当選に向けご尽力いただきましたことは感謝に堪えません。コミュニティと政治は切っても切れない関係にあります。小規模多機能自治が進む中、意欲のあるコミュニティ、アイデアを出すコミュニティがいつついし自治会であり、そのサポートをし、奉仕精神をもって予算を獲得する水口秀治議員です。私も見習っていきたくと思います。

「災害に強い街、高齢者に優しい街、子どもたちが元気で育つ街、空き家が有効活用される街」よく選挙キャッチフレーズにありますが、持続可能にあきらめることなく目標立てしなくてはなりません。

一刻も早く新型コロナウイルス感染症が終息することを切に願い、いつついし自治会の今後益々のご発展、町民の皆様方のご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

### 「令和3年 新春ご挨拶」

南砺市議会議員 水口秀治

新春を迎え、お健やかな日々をお過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年中は皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。

先の市議会議員選挙において、引き続き皆様の代表として働かせていただくこととなりました。未曾有の難局の中ではありますが、南砺市や福光地区の抱える課題について皆様との対話を重ねつつ、解決に向けて邁進してまいります。引き続きご指導賜りますようよろしくお願いいたします。

2期目の消雪散水管工事が始まりました。2年間ですべての工事が終了する予定です。1日でも早く完了できるよう努力いたします。

消雪・介護・子育て支援など、少しでも多くの幸せをお届け出来るよう、初心を忘れることなく全力で頑張ります。皆さんにとって、今年が幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

# 第8回町内会長会

いつついし自治会  
11月町内会長会

11月20日(金)、いつついし自治会第8回町内会長会を福光交流センターで開催しました。

最初に令和申西会から、令和3年宇八幡宮春季祭礼御神輿巡幸についてのお願いがありました。従来の巡幸は中止せざるを得ないけれど、下記3点について十分考慮した巡幸を行いたいのので、町内会長会の意見が聞きたいとのことでした。

- ① 新型コロナウイルスによる感染症対策について
- ② ①を踏まえた令和申西会巡幸路案について
- ③ 懸念事項について

町内会長会では、出された資料をもとに各町内で話し合いの機会をもち、提案を前向きにとらえ、さらによりよいアドバイスができるよう協力していくことにしました。

1. 蟹野会長から次のことに注意するよう話がありました

た。

- ・タイヤの盗難事件が起きています。
  - ・警察署員を語るオレオレ詐欺が起きています。
  - ・子どもへの付きまといが起きています。
2. 総務部から連絡事項がありました。
- ・11月29日(日)の除雪対策委員会では、上江用水、三ヶ用水、下江用水の3つに分かれて巡視します。各町内は該当する用水に委員を分担してください。
  - ・12月5日(土)の左義長の竹取りは高窪地内で行います。
3. 事務連絡として、次のことがありました。
- ・各町内の防犯連絡所用のファイルを新たに配布します。ファイルは必ず引継ぎをしてください。

## 除雪対策委員会開催

11月29日(日)、冬の降雪時に川へ除雪する事から、用水の流れを確認する為に町内会長18名と各町内の除雪対策委員24名の参加により、除雪対策委員会を開催しました。福光町内の用水は、上江用水、下江用水、三ヶ用水の3系統に分かれ町内を通り下流の旭町まで流れています。福光交流センターにて、地図で川の流れの説明を受け、広瀬地区と福光地区の天神境の水門に移動しました。神村善一氏より福光地区では上江用水・下江用水・三ヶ用水の3方向に分水されていることの説明を受けました。その後、上江用水は神村氏、下江用水は岩城春雄氏、三ヶ用水は蟹野正男氏の説明により、町内を流れる用水の流れに沿って川下の旭町井沢保険さん付近の用水合流点まで流れを確認しました。

雪の塊を川に流し詰まらせることの無いよう上流の方の配慮をお願いするとともに、例年よく詰まるような場所の点検と対応などの確認をしました。

時間帯を分けた除雪や、細かく砕いた雪捨てに努めていただき、詰まることの無いよう、全町内で連携して今年の冬を乗り越えましょう。



交流センターでの説明



天神境の3方向分水ゲートにて

## 新型除雪機搬入される

令和2年～3年にかけての降雪はどのようになるのでしょうか？

昨年まで使用していた交流センターの除雪機は、平成13年に導入されたもので、老朽化が激しく故障の連続でした。昨年は雪も少なく出動1回のみでしたが、今年は雪がたくさん降ると予報されています。今年は新戦力の除雪機が来ました。10人力でしょうか、100人力でしょうか。駐車場の朝の除雪も素早く出来るように、また女性でも運転できる機種になりました。

願わくば、あまり出動が無ければもっと良いのでしょうか！！



車庫前にて除雪機の雄姿

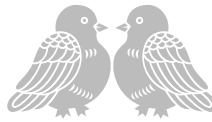


# 令和3年4月18日(日)233年目の春に向けて!

～ 福光宇佐八幡宮春季例大祭 御神輿担方 三会合同会議開催 ～

61歳・42歳・25歳の厄年三会が一つとなって

御神輿巡幸を執り行います。



左から  
粹士会・神村会長  
令和申酉会・海木会長  
令和丑寅会・比嘉会長

※顔がわかるように写真撮影時のみマスクを外しています。

< 61歳・還暦 > <sup>すいしかい</sup> 粹士会役員

会長 神村 善一 (西 町)  
副会長 金田 正昭 (旭 町)  
副会長 野村 守 (東 町)  
事務局 岩城 宏昌 (荒 木)  
会 計 竹内 和仁 (天神町)

< 25歳 > <sup>れいおうしとらかい</sup> 令和丑寅会役員

会長 比嘉 昭敏 (西 町)  
副会長 高畑 亮 (天神町)  
(住所)

令和2年12月6日(日)、来年4月の御神輿巡幸に向けて61、42、25の厄年三会が、令和申酉会事務所で初めての会議を行いました。新年宮参りや巡幸当日の衣装について打ち合わせました。次号では新年宮参りの様子についてお伝えします。

福光旧町地域(福光、福光新町)に転入された、来年度に数え年61歳・42歳・25歳の厄年を迎える男性の方は是非、御神輿巡幸にご参加下さい。

詳細は、令和申酉会事務局・村上までお問い合わせ下さい。(電話090-4685-0255)

## もし災害が起きたなら



12月3日(木)午後7時より交流センター1F大ホールにて、安全部会主催による南砺市役所総務課米澤次長による出前講座を開催し、いつついし自治会理事と安全部員が参加しました。

テーマは「災害時(風水害)における市と地域の連携」

- ① 風水害における警戒レベルについて
- ② 市対策本部設置から避難所開設までの流れについて
- ③ 避難所での行動について
- ④ 地域内での役割分担について
- ⑤ 防災情報の収集について(防災メール、防災アプリ)

### ■重要事項について

- ・市対策本部より各地区代表者(1会長 2事務局長 3安全部長)への連絡(避難指示等)→メール、アプリ、防災無線、市ホームページ情報発信、避難所開設、受け入れ指示(税務課担当)
- ・地域内での役割分担→避難所開設&運営、安否情報の集約、要支援者の確認・避難誘導等
- ・防災情報の収集→南砺市防災アプリ、なんと緊急メール要登録、市ホームページ、ケーブルテレビの緊急情報dボタン等

・避難場所→一時避難所としては交流センターを中心に近辺施設、避難場所のレイアウトの仕方

### ■主な質問に対する回答

- ・高齢化が進む中、要支援者の確認、誘導は民生委員だけでは無理なので地域内での役割分担で対応してほしい。
- ・福光地域は過去に小矢部川の堤防決壊で多数の避難者があった。またコロナ禍の現在、さらなるスペース不足となるが、避難場所は市が責任をもって確保する。

### ■まとめとして

コロナ禍の問題は勿論、地球温暖化に伴う異常気象による災害は各地域で発生しています。自治会では現在防災マニュアル点検、修正作業を始めたばかりです。研修会を始めとし多方面のご意見ご指導を受けながら進めていきます。今回お世話になりました南砺市役所の皆様ありがとうございました。



# ふくみつ左義長 2021

○日 時 令和3年1月16日(土)  
午後1時50分開会 2時点火



○場 所 小矢部川福吉橋上流 河川公園

○注連飾り搬入

16日(土)午前10時から午後1時30分までの間、河川公園にて集めます。

それ以外の時間は勝手に置かないでください。

### ※注 意

搬入の際には、必ず金属やプラスチックを取り外して下さい。

また、人形・ぬいぐるみ・プラスチック製のお鏡餅などもお断りします。

# 1階和室も快適に

2階研修室に続き、1階和室のエアコンも新しくなりました。

今までは効いているのか効いてないのか微妙な感じでしたが、これからは暑くても寒くても快適に利用して頂けると思います。



## 教育青少年部会

# 親子陶芸教室



11月8日(日)、城端陶芸工房で「親子陶芸教室」を開催しました。

親子20名が参加し、コーヒーカップやお皿など、思い思いの作品作りを楽しみました。

希望者は、12月4日(金)に釉薬がけも体験しました。完成した作品はホームページに掲載してありますので、ご覧ください。



# いつついし自治会ホームページのご案内

福光交流センターでは、各行事予定のお知らせや行事写真などを載せています。また、2019年4月いつついし自治会になってからの「広報いつついし」もカラーで見ることが出来ます。その他、防犯灯・ゴミステーション等の申請書類をダウンロードできるようになっています。一度ご覧になってみてください！

<https://fukumitsu-kc.7104.info> または  
いつついし自治会 で検索してみてください。



## 福光地区 1月行事のお知らせ

- 1/9(土) 出初式 福野体育館
- 1/10(日) 成人式 福光中央会館  
(成人者以外入館不可) 午前10時より
- 1/13(水) 第7回上映会 午後1時30分より
- 1/15(金) 第7回そくさい会 午後1時30分より
- 1/16(土) 左義長 点火2時  
小矢部川河川敷公園
- 1/22(金) 福寿大学 午後2時より
- 1/22(金) 町内会会長会 午後7時より

(福光俳句会)

山住の苦勞聴きつつ牡丹鍋  
 纜に揺られし数多なる紅葉  
 墓に挿す庭の残菊数多剪る  
 身の丈の生活守りて暮の秋  
 旅人なき合掌の里冬支度  
 庭石の間々に咲き増え石路の花  
 峽紅葉その小揺らぎに静まれり  
 小春日や留守電にしてする遠出  
 孫と見る花嫁のれん冬日和  
 小春日や散居の空にちぎれ雲

山下	安田	堀	名村	直井	利川	尾崎	大浦	梅島	駒形	宮岸	桃野	宮崎	竹本	斉藤	山崎
喜就	富子	恵	五月	真	輝	いつ子	昌美	くにを	隼男	昇	瑞恵	平作	幸子	よしえ	芳子

# 十二月詠草

(福光短歌会)

幾年の風雪に耐へ来し庭の松 其を語りか幹は斜を為す  
 今夜又トイレに起きる有難き目覚めることの体の不思議  
 山も野も庭も紅葉のおり立ちて絵本のような景色にみどるる  
 マスク越しに光る目玉は異様なりコロナ禍すでに一年過ぎし  
 髪撫でて癖毛抑えし祖母の手の重み思ほゆ髪整はず  
 この秋の小春日和の職場にてタンポポの花に黄の蝶が留まる